

第21回地域バス交通活性化セミナー 新たなモビリティサービスと地域公共交通 ～ MaaS とは何か ～

日時：平成31年2月20日（水） 13:30～16:30（13:00 受付開始）
会場：パレスへいあん 3階 グレース
参加費：無料
主催：国土交通省東北運輸局、（公財）交通エコロジー・モビリティ財団

【開催趣旨】

モビリティサービスが多様化してきており、そのサービスを利用するには個々に検索や予約を行わなければならない、その結果、検索されても見つからず利用されない場合や、個々に手続を行う煩わしさにより利用されない場合があります。近年、出発地から目的地までの移動手段の検索・予約等をアプリで一括して行うことが可能となるような MaaS (Mobility as a Service) という考えが諸外国のみならず、日本においても浸透しはじめてきました。国では今後 MaaS をどのように活用していくのか検討を進めているところです。

今回の地域バス交通活性化セミナーでは、MaaS とは何かというところから始まり、事業者が MaaS を導入しどのように活用しているのか、また、カーシェアや自動運転等の新たなモビリティサービスとの連携などについて事例発表いただき、新たなモビリティサービスと地域公共交通の今後について議論していきます。

【プログラム】

- 13:30 開会挨拶 国土交通省東北運輸局 交通政策部長 藤澤義人
13:40 講演 「国における新たなモビリティサービスの検討状況について」(仮)
国土交通省総合政策局公共交通政策部
交通計画課長 蔵持京治
- 14:15 パネルディスカッション<事例紹介>
「新たなモビリティサービスと地域公共交通 ～ MaaS とは何か ～」
コーディネーター 福島大学 准教授 吉田樹
パネリスト みちのりホールディング マネージャー 浅井康太
郡山観光交通株式会社 地域交通事業部 五十嵐諒一
先進モビリティ株式会社 代表取締役 青木啓二
パーク24株式会社 モビリティ研究所 間地信夫
国土交通省総合政策局公共交通政策部
交通計画課長 蔵持京治
- 15:25 休憩
15:35 <ディスカッション及び質疑応答>
16:25 閉会挨拶 交通エコロジー・モビリティ財団 事務局長 大熊昭
16:30 終了(予定)

※プログラムについては予告なく変更となる場合がありますので、ご了承ください。

会場アクセス（パレスへいあん 3階 「グレース」）



【地下鉄】仙台駅・広瀬通り駅より
徒歩3分
【JR】仙台駅西口より徒歩約5分

※セミナーの趣旨から鉄道やバス
等でご来場下さい

参加申込書（第21回地域バス交通活性化セミナー）

【宛先】Fax : 03-3221-6674 E-Mail : bus [at] ecomο.or.jp (※ [at] を@に変換下さい)
事務局：公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団 交通環境対策部（担当：岡本・中道）

ご所属	(ふりがな) お名前	電話番号	E-Mail

質問内容

※こちらに質問内容を記載いただけましたら、パネルディスカッションの質疑の時間で回答をさせていただきます。ただし、質問が多い場合は選択させて頂くこともありますので、ご了承ください。

※ご記入いただきました個人情報は、当財団の「個人情報保護方針」(<http://www.ecomο.or.jp/support/privacy.html>)に基づき、適切な管理を行い、本研修会開催にあたってのご連絡を行う場合にのみ使用させていただきます。

問合せ先：公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団交通環境対策部（担当：岡本・中道）TEL:03-3221-7636 E-Mail:bus[at]ecomο.or.jp